



## ビオラとスーパーアリッサムを使った冬の花壇作り



ガーデンエッジ(焼磨)大サイズ

2018.11.5

〈使用する苗〉



①

オリーブ



②

ネメシア(ピンク系)×2



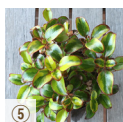
③

ビデンス



④

ビオラ(イエロー系)×5



⑤

コプロスマ



⑥

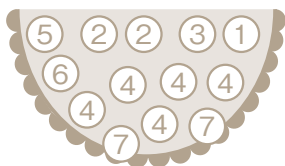
ハボタン(2色)



⑦

スーパーアリッサム×2

〈苗の配置図〉



背の高くなる①③を背面に、⑦は前に垂れるように連杭に少し被せて配置する。

※④と⑦は大きく成長するので、苗と苗の間に少しスペースを空けて配置する。

STEP1



～花壇の外枠をレイアウト～  
花壇を作る場所の土を平らにならし、連杭で花壇の形をレイアウトする。この時、連杭を手で軽く押し込んでおくと打ち込みやすい。

STEP2



～連杭を打ち込む～  
トンカチなどを使い、連杭の端から少しずつ地面に打ち込んでいく。端から端まで何度か往復し、8～10cm程度打ち込んで固定する。

STEP3



～花壇の土入れ～  
連杭で囲った花壇の中に、土を8割程度入れる。入れ終わった後、土を平らにならし、元肥を適量播いて土と軽くほぐしておく。

STEP4



～植物のレイアウト～  
花苗を配置する場所を少し凹ませ、ポットのまま配置してレイアウトを決める。  
※玄関脇に花壇を作る時は、入り口側に背の低い植物を配置すると通りやすい。

STEP5



～植え込みのポイント1～  
花苗を一つずつポットから取り出し、株元の葉や肩と底の土を適量取り除く。その後、同じ位置に植え込む。

STEP6



～植え込みのポイント2～  
⑦は前に垂れるよう連杭に少し被せて植え込む。(植え込む順番は苗の番号順)

STEP7



～仕上げ～  
土の根元にやさしい水量でしっかりと水をかけて出来上がり。(花苗には水をかけない)